



ト三毛ト切エ

プロフィール

トミモトリエ（皮肉屋）

株式会社レベルQ所属

ミラクラー（デザイナー、プランナー、広報）

1976年東京生まれ。女子美術短期大学中退後、ファッションデザイナーとして5年間活動する。2002年にすべてを捨てアメリカに逃亡。帰国後、新たにブランドを立ち上げ、グラフィックデザイナーとして活動する。2004年にまたもや全てを捨て現実逃亡し、インターネットに出会う。1年のニート生活の後ウェブ制作会社に入り、2006年からはGMSに所属。2007年8月からブログ「hiniclip」をはじめ、ダダ漏れ女として話題になる。2008年12月から人間レンタルサービス「自分屋24」を開始。2009年2月から株式会社レベルQに所属。現在、デザイナーとして働く傍らミラクラーとして新サービス「おごるTV」の運営や新企画を構想中。



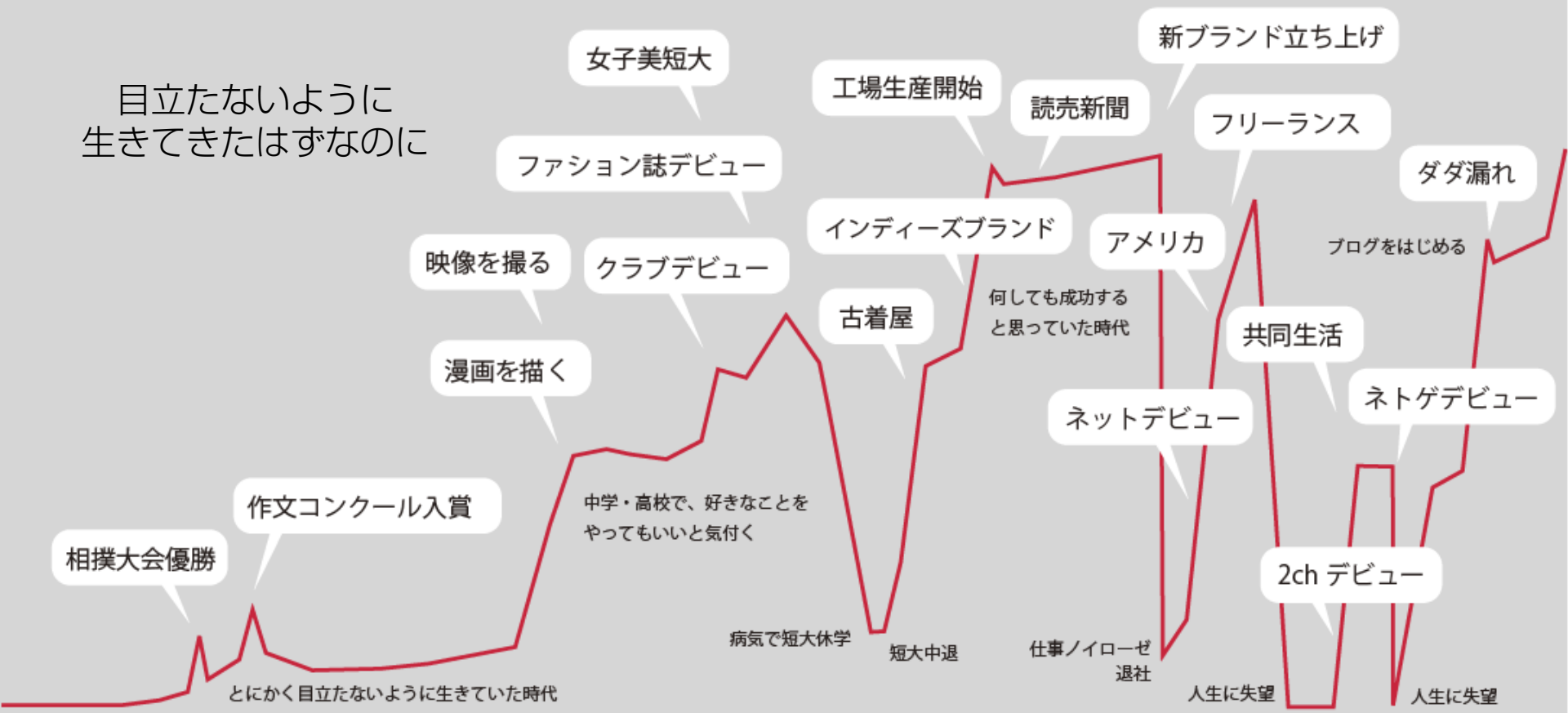
「目立つ」

ということについて…

トミモトリエの人生グラフ

新しいことやる度に話題になる

目立たないように生きてきたはずなのに



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32

今回は

Web業界での話

Webデザインの勉強をはじめたのが2004年

WebデザイナーとしてGMSに就職したのが2006年

IT業界の知識もコネもない

実績もスキルもない

誰も自分のことを知らない

(そもそも目立とうとも思わなかった)

有名人いなりたいわけではないし
金持ちになりたいわけでもない。

ただ、今のままでは
「ちょっとつまらない」と思った。

やったことその①

「自分のブランドをつくる」

皮肉屋 (hiniku.com)



骨に「肉」と「皮」をつけること = 人間味のあるデザイン
ナナメな視点で考える = 当たり前じゃないことをする（斬新な企画）

[コンセプト]

おもしろいことを考え、実行すること。

やったことその②

「自分のマーケティング」

hiniclip (ヒニクリップ)

2007年8月にブログをはじめる



マーケティングの勉強をしながら、自分自身のマーケティング。
ブログはすぐに反応が見える。需要を知る→自分のブランド（価値）を固める。

そして、ただブログを書くだけではなく・・・

やったことその③

「インパクトをつける」

ダダ漏れ



自分自身のリアルタイム生中継を、ブログのサイドバーに設置。
はじめて来た人が驚き、立ち止まるかもしれない。

皮肉屋として「当たり前じゃないことをする」ということにもつながる。

ここまでやった結果

ブログをつくった1ヶ月半後…

自分の「今」がダダ漏れな子のブログとして、有名ブログ「小鳥ピヨピヨ」で紹介される。
続いて、「[N]ネタフル」「サイーガ」その他いろんなブログで紹介される。



メディア露出

- ・ MarkeZine 「業界キーマンと探る最新キーワード大研究」
- ・ 雑誌「編集会議」2008年3月号
- ・ MarkeZine 「美人広報さんいらっしやい☆」 etc



イベント出演

- ・ AMN 「第6回ブロガー勉強会」
- ・ 「山下陽光の大チョロズムパノラマワールド」展
- ・ インタラ塾 etc

まわりの声

自分自身の動画をリアルタイムですっと配信しているんです。

なんで！？ でも最高です！

まだ記事を1個も読む前から、やにわ **親近感** が沸いてしまいましたよ。

負けました。だって女の子がずっと自分を晒してるんだよ？

別にモテ姿勢をキープしてるわけでもないんだよ？ **超リスペクト** だよ。

もうさ、やたら自分を隠そうとするのって、古いんですよ、きっと。(略) そんな時代の到来を予感させる、**ネクストジェネレーション** なブログだと思いました。

via : 小鳥ピヨピヨ (いちる)

まわりの声

彼女に何となく **ヒロインの香り** を感じました。新ジャンルのサービスがブレイクするときその **象徴的存在** になる人に感じるある種共通の香りです。

via : 近江商人JINBLOG (上原仁)

来場者の方々の反応としては「**参考にはあまりできないが非常に面白かった**」
「**チャンレンジャーだ**」「**応援したい**」という感じだったと思いました。

via : Geekなページ (あきみち)

飾らない自分 を晒し出せる文化がとうとう日本にも到来したようで、影でこそこそがライフワークの人の場合には、**潔く屈服するべき**なんだと思います。

via : ザイーガ (ぱるも)

飾らない自分に
ファンがついた

続いて、やったことその④

「コミュニケーション」

スイーツナイト！
(イベントの主催)



スイーツのネットショップさんに「タダでスイーツください！」とお願いし
みんなでワイワイおしゃべりしながら試食するイベント。
ネットの中だけで終わらない。新しいことへのチャレンジ。
はびこるブロガーイベントへの挑戦状でもある（新しい風をつくろうと思った）。
コミュニティーの形成。

Web業界で自分の名前がじわじわ
知られるようになってきた

いい感じ

続いて、やったことその⑤

「ちゃぶ台をひっくり返す」

何も考えずにGMSを退社

本当にやりたいことをやるために、一度すべてひっくり返し「充電期間」を取る。
転職活動はせず、2ヶ月間「これからどうするか」を考えた。

(実はやってみたいことがあった)

このときの自分をまとめると…

ブランドは固まりつつある。

ブログという名の人が入り出るショップがある。

まわりがわたしに期待していることは「意外性」だと推測できる。

→ わたしが普通に就職してもおもしろくない！

今、チャンス！ どうする？

自分屋24

24時間人間レンタルサービス

やったことその⑥

「自分のキャンペーン」

自分屋24 [JIBUNYA24]

24時間人間レンタルサービス

宣言!!

暇な時間売ります。

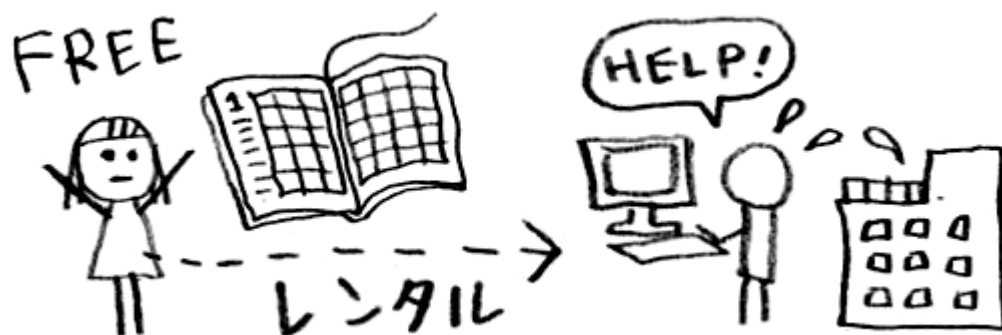
前の会社を退職した1ヵ月後、2008年12月1日立ち上げ。

たまたま出演した11月末のインタラ塾でプレゼン。

告知サイトをつくり、ブログで宣伝。

コンセプト

自分屋24 [JIBUNYA24]って？



自分のスケジュールを公開し、暇な時間を売る人間レンタルサービス。

レンタル料はお客さんが決める。法律に反したり、性風俗、マルチ商法にかかわる仕事以外なら何でもやる。その経験をブログでレポートする。

新しい働き方を提案する「お仕事紹介メディア」として役立つことを目指す。

サイトの特徴



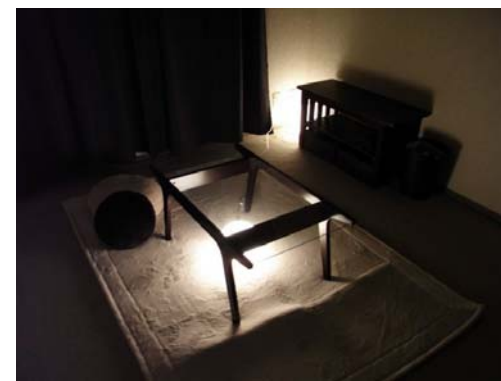
Google カレンダーでスケジュールを公開
 Flickrで、写真を随時更新
 Google Mapで現在地を表示
 Ustreamで、生中継
 Twitterで、今の状況をつぶやく
 ブログで、仕事のレポートを書く

細かいプロフィール、経歴やスキルを公開
 サービスのルールを決める
 フォームから申し込みができる

既存のサービスを組み合わせただけで
 技術的に凄いことは何もない。

実際どんな仕事をやったのか

例えば、引越しのインテリアコーディネート



[大変だったこと]

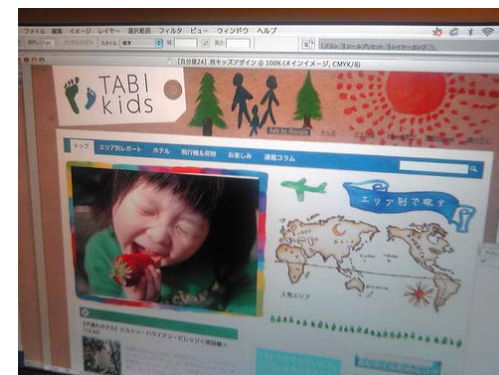
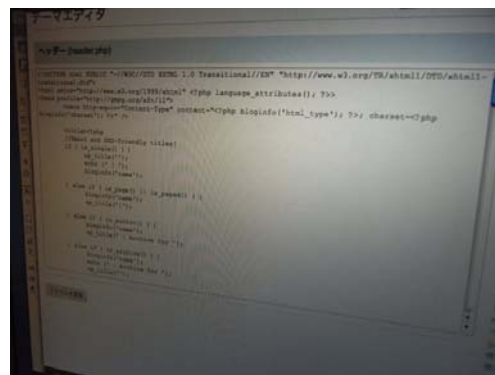
時間もかかったし、体力を使った。

[良かったこと]

人のものとはいえ、好き勝手に5万円分の買い物をできる気持ちよさ！達成感。

実際どんな仕事をやったのか

例えば、ウェブマガジンのリニューアルデザイン



[大変だったこと]

1日で、デザインとWordPressのテーマ編集までやった

[良かったこと]

ものすごく喜んでもらえた！時給1000円の予定が、日給2万円になった。

実際どんな仕事をやったのか

例えば、面白法人カヤックで書籍のPR



[大変だったこと]

鎌倉が遠い。報酬が書籍。

[良かったこと]

大好きな会社で1日社員経験できた！貴重な体験。ネタフルに取り上げられた。

はじめたきっかけ

皮肉屋としての自分PR

目的は「お金を儲けるため」ではなく、自分の企画力、温もりのあるデザイン、伝える力をPRし、次の仕事につなげようと思った。（ある意味就職活動）

→ あわよくば、デザインや企画で良い仕事が迷い込んでこないか…

新しい出会いと経験

会社に所属していたらできない体験、新しい人との出会いがある。

人脈も広がるし、自分のスキルアップになる。

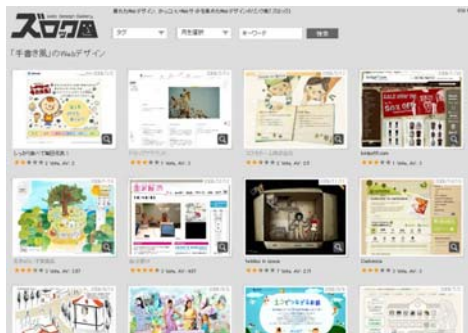
→ あわよくば「うちでおもしろいことしませんか？」という誘いが…

単純に、自分が「おもしろい！」と思った

結果 - メディア



たくさんのブログで話題になった！



いろんなデザインリンク集に紹介された！

Adobe : EDGE Now! のEDGE OF THE DAYをとった！

J-CASTで特集記事が掲載された！



雑誌「サイゾー」に掲載された！

結果 - 仕事

自分屋24の仕事以外に、Web制作やデザインの依頼が来た。

ミラクラーとしてレベルQに入社。

→ やりたいことを思いっきりできる環境

いろんなところからコラボの依頼が来た。

イベントへの出演依頼も増えた。

人脈広がりまくった。

まわりの声

[ソーシャルブックマークのコメント]

「そうきたかww」

「大胆すぎて素晴らしい！」

「すげえ...リスクテークして初めにやるという所がカッコいい。」

「発想力と実行力、ともに凄い。先を越された。」

「ヒマな時間を切り売りする全く斬新なサービス。」

「かわいいページ。コンテンツも参考になるところがある。」

「こういう生き方、すげーカッコいい。なにげにカヤックさんとかとも仕事してたりとか、ただのデイドリーマーじゃないのもスゴいよ。一瞬だけ自分もがんばろうとか思いました。」

まわりの声

こういう人たちが増えていくことで、新しいつながりができて、今まで、企業の壁とか、人脈とか、そういうのだけに支えられていた、お金やアテンションの流れが開放されたらすごくね？なんて思うわけで、これなら**Web3.0**と呼んでも差し支えないのでは？

via : F s Garage (えふしん)

個人が主体性を持って働く (=SOHO的な) という点においては、「こういうサービスがあったらいいなあ」を**体を張って実践**されていて大変興味深いです。

via : glad design blog 2.0 (シバタユウヤ)

何かをやろうとしている人たちにとって、**不景気は全く関係ない**んですね。

via : ちょーちょーちょーいい感じ (保田隆明)

というか

不況とか不景気なんて気にしたことない。

なぜなら、**人の気持ちを動かす力**は、どんな業種に移っても、どんな環境に置かれても、絶対に必要とされるものだと思っているから。それが、広い意味で「**デザイン**」という仕事だと思っている。

自分屋24 なんちゃってSWOT分析

勝算をどこに見ていた、自分たちがイケると思った理由は

S

誰もやっていないことを先にやることで目立つ
自分のプロモーションになる
知識や経験になる
意外とお金がもらえる(かもしれない)

ミラクラーとして就職

いろんなメディアに掲載

こんなことが起きた、ラッキーな点は

こんな弱点が！こんな不利な点が

W

何が起こるかわからない
※良いことばかりとは限らない

体調、スケジュール管理が大変
※違う時間違う場所に行くため

居留守や予定あるふりができない

悪意のある依頼があるかもしれない
※デザイントーンである程度回避できる

叩いたり文句言う人もいる
※全てにおいて一定の確率で必ずいる

ストーカー？
※ないないない

これはいただけない、これは怖い

言いたいこと

結局、何をするにしてもリスクはある。

なんでみんな、リスクを背負わずに、楽しんでお金儲ける方法ばかり考えるの？身体張らずに、頭も使わずに、生きてる意味あるの？人の真似して、おいしいところだけ持って行って、たのしい？

と、思うことがよくあるんですよ。

「俺も目立ちたい！」

という人のために・・・

目立つ条件を考えてみた

1. まわりを気にしない、**大胆**な言動
2. **単純**で**バカ**でわかりやすい
3. **飾らない自分**を晒し出せる、**自信**
4. **行動力**と**実行力**
5. 常に**変化**していく、**前のめり**な姿勢
6. **刺激**のある、**個性的**な**発想**
7. **人間らしさ** (ネットでは特に)

※あくまでも個人的な考えです

目立つ条件を考えてみた

要するに

おれたちにできない事を平然と
やってのけるッ
そこにシビれる！あこがれるウ！

ということなのかもしれない。

ちょっとだけ、これからの話



ごはん、おごります。

ogoru

<http://ogoru.tv>



赤の他人にごはんをおごるサービス「おごるTV」をはじめました。

実はこれも、かなり話題になってます…

不況だからこそ、こんな企画が目立つのです。

ありがとうございました。